

研究者情報

氏名	加藤竜哉
役職	桜の聖母短期大学 危機管理部長 リメディアル教育センター長 図書館情報センター長 ／教授
所属	桜の聖母短期大学 キャリア教養学科
最終学歴	武蔵工業大学（現東京都市大学）工学研究科 電気工学専攻 修士課程 修了
学位	工学修士（武蔵工業大学 1982年3月）
専門分野	リスク工学、システム工学、ICT教育、リメディアル教育、コミュニケーション、キャリアカウンセリング論、
所属学会	日本リメディアル教育学会(理事)、情報コミュニケーション学会、日本科学教育学会、情報処理学会、日本リスク研究学会
主要担当科目	情報演習、ビジネス実務 I & II、キャリアマネジメント、インターンシップ、キャリア形成演習 I & II、コミュニケーション論、情報リテラシー、情報サービス演習、リスクコミュニケーション他
研究課題	学士力育成と ICT 教育、短期大学のキャリア教育 等

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)・著書等	発行等年月
著書	大学における e ラーニング活用実践集	ナカニシヤ出版	2016年1月
	ザ・コミュニケーション 気づいてわかる、できて身につく社会で輝く9つのスキル	翔泳社	2015年12月
	文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 学士力養成のための共通基盤システムを活用した主体的学びの促進 「学び」のための学生交流ワークショップ in	学生交流ワークショップ企画実行委員会編	2015年3月

	<p>福島実施報告書</p> <p>文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 学士力養成のための共通基盤システムを活用した主体的学びの促進 平成26年度 事業実施報告書</p> <p>文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 学士力養成のための共通基盤システムを活用した主体的学びの促進 平成25年度 事業実施報告書</p> <p>文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 学士力養成のための共通基盤システムを活用した主体的学びの促進 平成24年度 事業実施報告書</p>	<p>千歳科学技術大学</p> <p>千歳科学技術大学</p> <p>千歳科学技術大学</p>	<p>2015年3月</p> <p>2014年3月</p> <p>2013年3月</p>
論 文	<p>アクティブ・ラーニングにおけるお新たなポスターセッションの提案</p> <p>コミュニケーション力診断と授業との連携</p> <p>学びのスタイルと学修観アンケートの関係性</p>	<p>桜の聖母短期大学紀要 第39号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第38号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第38号</p>	<p>2015年3月</p> <p>2014年3月</p> <p>2014年3月</p>

	本学学生におけるコミュニケーション力の現状と課題	桜の聖母短期大学 紀要 第37号	2013年3月
	ライフキャリアの今日的課題と授業展開への思考	桜の聖母短期大学人間学研究所所報 VOL.18	2013年3月
各種 GP 申請 (採択)	産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】インターンシップ等の取組拡大ー東北の「結い」で繋ぐインターンシップの拡充	文部科学省	2014年度
	大学間連携共同教育推進事業ー学士力養成のための共通基盤システムを利用した主体的学びの促進ー	文部科学省	2012年度
	産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業ー産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材育成ー	文部科学省	2012年度

主な社会貢献活動

社会貢献活動	活動年月日
日本キャリア開発協会(JCDA)	2010年～現在
少年警察ボランティア連絡協議会	2014年

特別研究

テーマ/概要	【情報と人・心理】
特別研究内容	加藤ゼミの中心は、情報と人です。人と情報との関わり、ICT機器を使った人と人とのコミュニケーション、使っている人そのものの心理状

態など、情報機器を使う人の心の問題が数多く存在しています。IT の未来像など、情報と関わりあうときの心理的側面・科学的側面を含めて研究します。もちろん、情報スキルを上げるために何かを作りたい。さらに、未来の生活はどのようになるのだろう？などの未来科学や、原発・放射線に関すること、家庭の電気に関することなども大歓迎です。

PC を使って、1 年間やり取りしますので、PC スキルを上げたい方も、お待ちしております。